

令和5年度 酸性雨調査結果

本県では、酸性雨の実態を把握するため、昭和58年度から調査を実施しています。令和5年度は、青森市1地点で調査を実施しました。

令和5年度の調査結果は図1のとおりであり、酸性雨(pH5.6以下の雨)が観測されています。なお、この測定値は、環境省が公表した「越境大気汚染・酸性雨長期モニタリング報告書」における平成25～29年度の地点別年平均値4.58～5.16(全地点平均値4.77)の範囲内の値となっています。

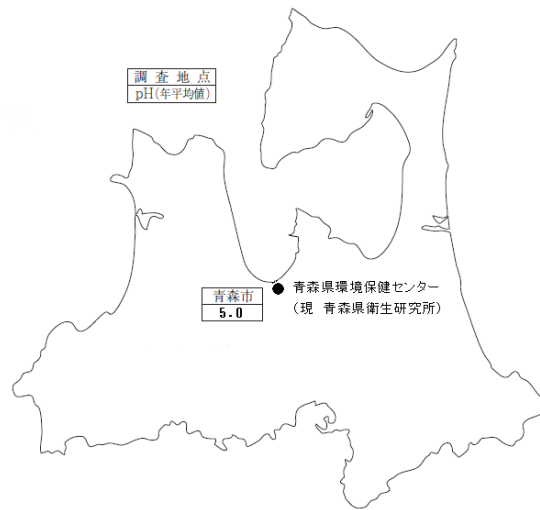


図1 令和5年度酸性雨調査結果(年平均値)

過去10年間の経年変化は図2のとおりです。県では今後も県内の酸性雨の実態調査を継続していきます。

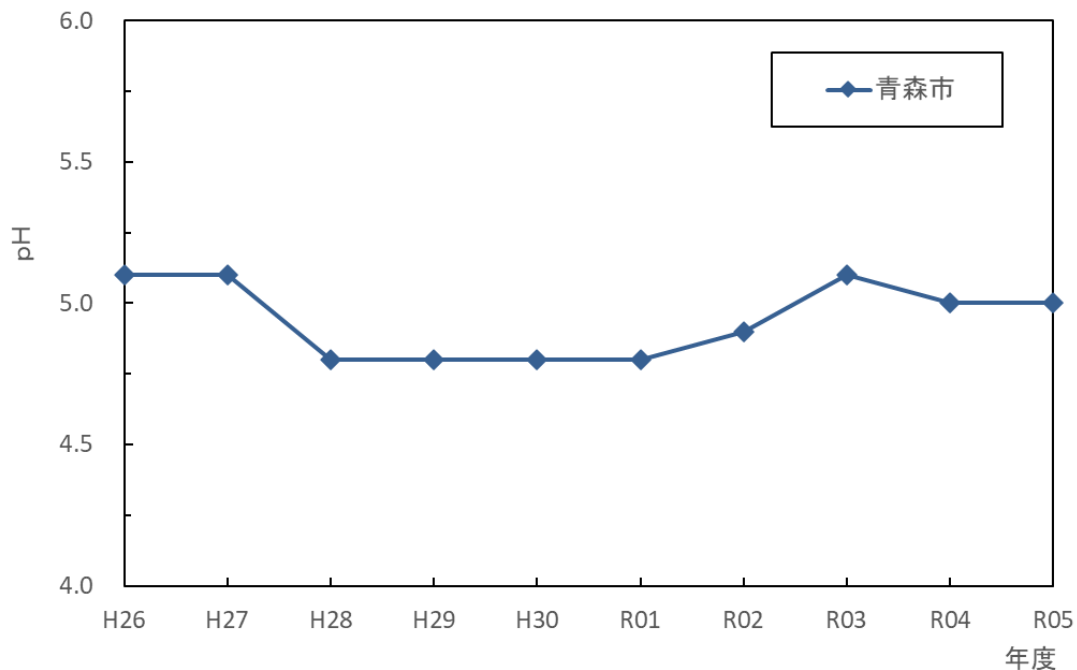


図2 酸性雨経年変化